

# Berung

## ベルング フロア

### 水性2液フロー

《2液型》

容量：主剤 15kg 硬化剤 1.5kg

臭いが少なく、水性だから安心・安全

シックハウスの原因となるホルムアルデヒド放散量が最も少ない

F☆☆☆☆

公共施設（体育館・教室・病院）店舗・一般住宅などの木床全般にご使用いただけます。



- ①塗膜性能は溶剤タイプと同等の強靱タイプ
- ②ラバーマーク性に関しても強靱性を発揮
- ③白さを保持する完全無黄変タイプの塗料
- ④主剤・硬化剤は簡単に混ぜる現場施工タイプでミキサー不要！

● 国土交通省『改正建築基準法』に対応

室内居室に使用できるシックハウス症候群の原因物質とされるホルムアルデヒドの放散等級で最も放散量の少ない等級の《F☆☆☆☆》を取得しております。

● 厚生労働省『室内空気汚染に関わるガイドライン』に対応

室内空気汚染に関わるガイドラインで指定された13物質の有害化学物質を含有していません。鉛も含んでおりませんので、東京都環境局の『子供ガイドライン』にも対応しております。

● 文部科学省『学校環境衛生の基準』に対応

文部科学省の学校環境基準で指定されたトルエン・キシレン等の6種類の揮発性有害化学物質を含んでおりませんので、子供が多く利用する施設や住宅の屋内居室にも安心・安全にご使用いただけます。また水性ですので嫌な溶剤臭や火災の心配もございません。

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆ 登録番号

T29001

登録：(社)日本塗料工業会

お問い合わせ <http://www.toryo.or.jp/>

非トルエン・キシレン

無鉛 低臭

無鉛

脱トルエン  
キシレン

建築基準  
対応  
国交省

食品衛生  
対応  
厚労省

13物質  
対応  
厚労省

学校環境  
対応  
文科省

鉛ガイド  
対応  
東京都

F  
☆☆☆☆

低臭

無黄変



ベルングフロア 上塗り主剤  
 ベルングフロア 下塗り主剤  
 ベルングフロア 硬化剤共通

# ベルング フロア

## 水性2液フローア

### 用途

公共施設 ( 体育館・教室・病院 )  
 店舗・一般住宅などの木床全般

### 安全性

F☆☆☆☆ 非トルエン・キシレン  
 無鉛 低臭  
 人と環境にやさしい環境配慮型塗料

### 特徴

- ・耐ラバーマーク性、耐光性、光沢に優れた水性2液ウレタン塗料
- ・環境面にも配慮した VOC 排出量が少ない水性塗料

### 塗装工程例

工程	使用塗料	塗布量	塗装方法	乾燥時間
①素地調整	荒研磨 サンドペーパー #30～#40 中研磨 サンドペーパー #50～#60 仕上げ研磨 サンドペーパー #80～#100		ドラムサンダー ポリッシャー 十分に除塵	
②下塗り	ベルングフロア下塗り主剤 100 ベルングフロア硬化剤 10	90~100g/㎡	刷毛塗りまたは コーティングモップ	6時間以上 /20℃
③研 磨	サンドペーパー #80～#120		ポリッシャー 十分に除塵	
④中塗り	ベルングフロア下塗り主剤 100 ベルングフロア硬化剤 10	90~100g/㎡	刷毛塗りまたは コーティングモップ	6時間以上 /20℃
⑤研 磨	サンドペーパー #80～#120		ポリッシャー 十分に除塵	
⑥上塗り	ベルングフロア上塗り主剤 100 ベルングフロア硬化剤 10	90~100g/㎡	刷毛塗りまたは コーティングモップ	12時間以上 /20℃

※ご使用前に必ず下記の『塗装のポイント』と『注意事項』をお読みください。また、必ず試し塗りをしてからご使用ください。

#### 塗装のポイント

- ◆きれいな仕上がりは素地調整と研磨工程が重要です。
- ◆使用前に主剤をよく攪拌してください。
- ◆主剤と硬化剤を混合する時は、主剤 100 に対して硬化剤 10 を添加してよく攪拌してください。
- ◆主剤と硬化剤を混合した塗料の可使時間は 3 時間 /20℃ です。ゲル化していても可使時間を過ぎると本来の性能を発揮しないので使用しないでください。
- ◆木材の種類によって塗布量が変わります。また、同じ種類の木材でも吸い込みが変わりますので必ず試し塗りをしてください。
- ◆塗装工程例の時間は目安であり、気温・湿度により大幅に変化する場合があります。また、5℃以下や多湿時の塗装は、硬化不良や仕上がりが、塗膜性能を損なう場合がありますのでご注意ください。
- ◆研磨を行う際にはマスク等を着け、研磨粉を吸わないようにしてください。また、研磨後は研磨粉をよく取り除いてください。仕上がりの際白く残る場合があります。

#### 注意事項

環境対応型の高性能水性塗料です。より安全・快適にお使いいただくために、下記の内容をよく読んでからお使いください。

- ◆使用前に容器をよく振って中身を均一にしてください。
- ◆希釈が必要な場合は、本品 100 に対して水 0～5 を限度としてください。
- ◆刷毛又はコーティングモップ等をお使いください。発泡には十分気を付けてください。
- ◆使用後の用具は石鹸水でよく洗いでゆすいでください。
- ◆取扱いは塗料ができるだけ皮膚に触れないようにし、保護手袋・保護メガネ等を着用してください。
- ◆塗料が皮膚についた時は、石鹸水で洗ってください。
- ◆目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。誤って飲み込んだ場合や気分が悪くなった場合でも、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- ◆取扱後は手洗いうがいを十分に行ってください。
- ◆密閉し、子供の手の届かない一定の場所を決めて保管してください。
- ◆気温 0℃以下では凍結の恐れがあります。
- ◆硬化剤は「消防法第 4 類第 3 石油類」の危険物ですので、消防法に従ってお取り扱いください。また、空気中の湿気と反応し増粘しますので使用後は直ちに密栓してください。
- ◆容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理してください。
- ◆残塗料・廃液は下水・河川などに捨てず、中身を使い切ってから廃棄してください。また、空容器は他の用途に使用しないでください。

※さらに詳細な内容が必要な場合には、安全データシート (SDS) をご参照ください。

#### 「お問い合わせ」

**TCユニオン株式会社**

〒300-1602 茨城県北相馬郡利根町押戸 1650 番地 1

TEL:0297-71-3121



**Union** ユニオンペイントグループ

#### 体育館フローア塗料のスピーリ試験

財団法人 建材試験センター	
商品名	ベルングフロア上塗り主剤
準拠規格	JIS-A1454【CSRの斜め滑り試験】
試験結果	0.77

#### 食品衛生法

一般財団法人 日本食品分析センター	
商品名	ベルングフロア
分析結果	食品衛生法適合